

行政評価シート（事務事業評価）		評価年度	4年度
事業名	子育て応援事業	担当課	健康づくり課
事業内容(簡潔に)	母子健康手帳交付時に、父子健康手帳と育児グッズを提供し父親の子育てを応援する		

### 1 計画(PLAN):事務事業の計画的位置づけ

第7次総合計画での目的体系	基本方向	夢を持ち、明日を担う人材をはぐくむまちづくり
	政策	子と親をまるごと育むまちづくり
	施策	子育て支援の充実
関連する個別計画等	健康増進計画	根拠条例等

### 2 計画(PLAN):事務事業の概要

事業の目的	父子健康手帳と育児支援グッズを提供することで、父親の積極的な育児への動機づけを図り、出産や子育てしやすい環境づくりへの支援を行う。
事業の手段	母子健康手帳交付時に父子健康手帳と育児グッズを配布する。
事業の対象	市内在住の妊婦とその夫及びパートナー。

### 3 実施(DO):投入費用及び従事職員の推移(インプット=費用+作業)

		元年度	2年度	3年度
A	事業費 (千円)	411	258	229
財源内訳	国・県支出金		119	114
	その他(使用料・借入金ほか)			
	一般財源	411	139	115
B	担当職員数(職員 E) (人)	0.04	0.05	0.04
C	人件費(平均人件費×E) (千円)	269	329	263
D	総事業費(A+C) (千円)	680	587	492
主な事業費用の説明	父子健康手帳、育児支援グッズの購入。			

注)平均人件費は各年度決算額(職員給与費)から算出した元年度(6,715千円)、2年度(6,575千円)、3年度(6,582千円)を使用しています。

### 4 実施(DO):事業を数字で分析(アウトプット=事業量)

	指標名	指標の算出方法	実績値		
			元年度	2年度	3年度
活動指標	1 育児支援グッズ配布数	育児支援グッズの配布数	165	146	156
	2 父子健康手帳配布数	父子健康手帳の配布数	167 (内、双胎2組)	149 (内、双胎3組)	156
	3				
妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> A 妥当である <input type="checkbox"/> B ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> C 妥当でない				
上記活動指標と妥当性の説明	1	育児参加を促すための育児支援グッズを配布。動機づけとする。			
	2	父子健康手帳は、これからの生活に必要な情報や父親としての心構え、妊娠中の妻及び赤ちゃんの記録ができる手帳を配布。			
	3				

5 評価(CHECK): 事務事業評価 (アウトカム=成果・効果)

	指標名	指標の算出方法	実績値		
			元年度	2年度	3年度
成果指標 もしくは まちづくり 指標	1	育児支援グッズ配布率	100% (165/165)	100% (146/146)	100% (156/156)
	2	パパママ学級への父親の参加率	54.0% (27/50)	81.8% (27/33)	72.5% (29/40)
	3	健やか親子 21(1歳6か月児健診) 「お父さんは育児をしていますか」	53.3% (90/169) 34.9% (59/169)	55.7% (97/174) 25.3% (44/174)	63.9% (92/144) 27.1% (39/144)
成果		<input type="checkbox"/> A 上がっている <input checked="" type="checkbox"/> B ほぼ上がっている <input type="checkbox"/> C 上がっていない			
上記指標の妥当性と成果の内容説明		1 育児グッズの配布は全員に行えている 2 市で実施しているパパママ学級の参加率は令和元年度と比較し上昇傾向にある。父親の意識の高さがうかがえる。 3 8割以上の父親が育児に参加している。特に育児をよくやっている父親の割合は年々上昇している。			

事務事業総合評価	<input type="checkbox"/> A 期待以上に達成 <input checked="" type="checkbox"/> B 期待どおりに達成 <input type="checkbox"/> C 期待以下の達成
----------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

6 改善(ACTION): 今後の事務事業の展開

今後の事業展開	<input type="checkbox"/> 拡大(コストを集中的に投入する) <input checked="" type="checkbox"/> 一部改善(事務的な改善を実施する) <input type="checkbox"/> 全部改善(内容・手段・コスト・実施主体等の見直しが必要) <input type="checkbox"/> 縮小(規模・内容を縮小、又は他の事業と統合する) <input type="checkbox"/> 廃止(廃止の検討が必要)	
事務事業の改善案	改善の概要・方向性(いつまでに、どういう形で具体化するのか)	
	令和4年度の改善計画(今後の事業展開説明) 全妊婦に対し、これまでと同様に母子手帳交付時に父子健康手帳と育児支援グッズを配布し、妊娠・出産・育児に対して正しい知識の普及と父親の心構えを促していく。妊娠初期から夫婦で育児をしていくという意識を高められるよう働きかけていく。 パパママ学級では土曜日開催日を設け父親がより参加しやすい環境を整えるとともに、コロナ禍により産院で開催される両親学級が中止になっているため、母親だけでなく父親の困りごとや不安なことに個別に対応し、質の高い子育て支援を行う。	
改善の経過	H28年より父親子育て応援事業を開始 R2年度より母子健康手帳交付の機会を活用し、1人1人丁寧に声かけを行い、パパママ教室の父親参加を促した。 R3年は新型コロナウイルス感染拡大防止のためパパママ学級を個別開催。 また新型コロナウイルスワクチン集団接種を日曜日に保健福祉センターで行うため、会場の確保が困難であり、開催日を土曜日としていた。しかし日曜日開催の希望もあるため、条件が整い次第多くの父親が参加できるよう、土曜日開催から従来の日曜日開催へと変更していく。	
直近の評価結果	内部評価	2年度 <input type="checkbox"/> 拡大      - <input checked="" type="checkbox"/> 一部改善 <input type="checkbox"/> 全部改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
	評価時の改善案	全妊婦に対し、これまで同様に父子健康手帳を配布し、妊娠・出産・育児に関する正しい知識の普及と父親としての自覚や夫婦共に互いを思いやり、二人で子育てをしていくという意識を高めていく。 また妊娠期に行う「パパママ学級」の参加を促していく。3回1コースの3回目には両親を対象に、夫の妊婦体験、新生児の特徴と育児、分娩の経過についての学習、沐浴実習など体験をとおして子育ての実際を学んでいく。
	外部評価	2年度 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 継続 <input checked="" type="checkbox"/> 一部改善 <input type="checkbox"/> 全部改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
	評価時の対応	父子健康手帳の内容の捕捉については、パパママ学級等の機会を通じ参加者の意見を取り入れながら別紙を配布する等検討していく。
課長所見	アンケート結果では高い割合で父親が育児参加していることが伺える。今後も事業を通して父親の育児参加を推進していく。	